Goldfish exhibition hall

葛飾区金魚展示場



へぇ ほんと　金魚の形 葛飾区

葛飾区は東京都の東北端に位置し、形は尾ひれをひらひらさせた金魚に似ています。尾ひれのあたりに以前、鯉や鮒の増殖・養殖の研究や金魚の品種改良などを研究していた東京都水産試験場がありました。目の赤い「エドアカネ」はここで作られた金魚です。



かつしか郷土かるた

金魚の飼い方

上手な金魚の飼い方

ポイント1 適切な飼育量

■キンギョは大きくなるので、少なめに飼いましょう。
？？　どれくらい入れようかな　？？



水槽の大きさとキンギョの数

水槽（cm）	水量（ℓ）	尾数（尾）
40×30×30	34	2～3
60×30×36	60	5～8
120×60×60	418	30～40



水１ℓ中の適正飼育量

飼育条件	体重
止水	1g
エアレーション	2g
循環ろ過	4g

水温	水に溶ける酸素量
10℃	7.9mℓ／ℓ
15℃	7.1mℓ／ℓ
20℃	6.5mℓ／ℓ
30℃	5.5mℓ／ℓ

100ｇのキンギョが１時間に必要とする酸素量
15℃→5.8mℓ
30℃→15mℓ

水中に溶け込む酸素の量は、水温が低いほど多く、高くなると少なくなります。逆に、キンギョは水温が高くなればなるほど、酸素を多く必要とします。
酸素が２～３mℓ／ℓ以下になると生きていられません。

ポイント2 適切な餌の量

■餌は少なめに、１回５分位で食べる量を１日2～3回に分けて与えましょう。

●**キンギョのエサの形**
・クランブル（顆粒）状のもの
・ペレット（固形）状のもの
・フレーク（薄片）状のものなど
そのまま与えることができるので便利です。
キンギョの大きさに合ったサイズの餌を少量ずつ与えましょう。
餌の量は食べ残しが出ない程度が目安です。
水温が下がると食べる餌の量は少なくなります。



●**餌を選ぶときのポイント**
・キンギョの口の大きさに合ったサイズの餌
・新しい餌（古い餌は病気の原因になります）
・水に溶けにくい餌



ポイント3 よい飼育環境

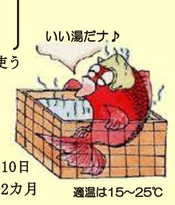
■水が悪くなったら、すぐに水替えをしましょう。

水が汚れてきたとき
・キンギョが鼻上げをする。
（水面に口を出して空気と水を一緒に吸い込む）
・水が濁ってくる
・水面に泡が多くなる
・底に糞やごみがたまる
・水に色（薄い黄色）がついてくる



汚れをサイホンで吸い出す

水替えをする時は、水道水は汲み置きにしてから使う
（すぐに使うときは中和剤（ハイポ）を入れる
水バケツ１杯（10ℓ）に１粒を溶かす
ハイポを入れ過ぎると、水は酸性になり、死因の原因になります。）
・井戸水は通気（エアレーション）してから使う
・水槽内と同じくらいの温度の水を使う
・水槽容量の1/3程度の水を入れ換える
・底にたまった糞などの汚れを吸い出す



水替えの目安／止水・エアレーション：7～10日
循環ろ過　：1～2カ月

■汚れていないのに水替えをするのはかえって魚を弱らせます。
水替えは魚にストレスを与え、環境が大きく変わるので、汚れがなければあまり水替えをしないことも大切です。

■１日のうちの温度変化の大きい場所には水槽を置かない。
（南向きの直射日光の当たる場所・冷暖房器具の近くなど）

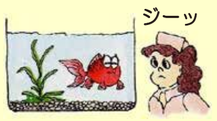
ポイント4 病気は早く治す

■病気を出さないようにしましょう。
・健康な魚を購入する
・充分に酸素を補給する
・水温の変化を少なくする
・餌を与えすぎない
・魚の数を少なめにする
・水質が悪くなる前に水替えをする
・新しい魚や水草は消毒してから入れる
・病気を早く見つけて、早く治す



■病気を早く見つけよう（観察を絶やさない）
・食欲がなくなる
・泳ぎ方が鈍く、群れから離れ、水面や水底に静止する
・旋回したり、体をものに擦り付ける
・体の一部が擦れたり、充血したり、異物が付着している

■病気を早く治そう
・病気の原因を究明する
・水替えをする
・薬を処方にしたがって使用する
・飼育容器・用品の消毒をする
・販売店・金魚展示場などに相談する



葛飾区金魚展示場

葛飾区都市整備部公園課